

## 2020年度 認定こども園手宮幼稚園の1年間概要

- ・2019年度2月27日緊急事態宣言により春休みまで休園。尚、2号認定のお子さんは、登園する。
- ・3月17日保護者2名までの参列で卒園式を行う。
  
- ・2020年4月7日保護者2名まで参列の入園式を行う。
- ・4月17日、国の緊急事態宣言発令20日月曜日から5月31日日曜日まで休園。登園日8日間。
- ・5月は、週に一度家庭訪問を行い作って遊べる製作キットを渡す。(こいのぼり、蛇の入れ替わり手品、紙コップロケット等) 各水曜日は、動画配信を行った。
  
- ・6月1日より幼稚園再開したが、例年行っていたような運動会を中止した。その代り、3日間各クラスの参観日を設け、保護者1名参加でクラス別「運動会ごっこ」を行い来られなかった家族の為に動画配信を行った。
- ・園長会では、お泊り会の賛否を協議したが手宮幼稚園は、例年「おこぼち山荘」で行っていたが、2名用の小さなテントを購入し「グランピングごっこ」を行い幼稚園でお泊り会を開催した。当日まで子ども達がグランピングのような飾りを作り、キャンドルアートやテントを旗で飾るなど過程を楽しむ計画を立てた。
- ・夏祭りは、小樽市内のお祭りが中止となった為、子ども達がお祭りを楽しめるようゲームでの参加をしながら景品を貰う形を取った。子どもはもちろん保護者にも喜ばれた。
- ・例年行っていた円山動物園バス遠足は、9月に入っても保護者の不安を考慮し中止とした。
- ・水族館遠足は、冬までの間に行けるよう延期をしていたが、3学期に入ってから新型コロナウイルスが市内を蔓延し始めたために中止した。
- ・10月末に例年では発表会を行っていたが、1年間の締めくくりに発表会を行うよう計画を変更し、パングフェスティバルを開催した。文化祭のような催しを想定し、鬼滅の刃の踊りやniziuのダンスを踊りアイドルごっこをする。衣装も子ども達とデザインしながら製作した。年少のクラスでは、其々が段ボールで作った楽器を鳴らしながらパレードをするなど、みんなが作って楽しむフェスを行った。後日、保護者参観にも披露し喜ばれた。
- ・12月に行われるもちつきは、保護者の出入りと食べ物を扱うことから中止した。子ども達は、雑煮と餅バイキングで楽しんだ。
- ・クリスマス礼拝は、在園児数が増えたことから2日間に分けて行った。親子で礼拝をし、聖誕劇を観る。保護者は、1名限定とした。保護者席は1席ずつ間隔を開けて椅子を設置したため、喜ばれた。
- ・3学期に入り小樽市内での感染者が増え始め、医療従事に当たる保護者からは、沢山の人が出入りする場所への自粛を求められていることを伺い、お誕生会での会食を中止した。
- ・1月にAEDを設置した。1月7月と定期的に研修を行うことにした。
- ・3月のお別れ発表会は、土曜日に日時を変更し、クラス別に発表することで保護者2名までの参観が出来るようにした。
- ・3月17日園児15名を無事卒園させることが出来た。コロナ禍で在園児の参列は出来なくなったが、思い出のアルバムとして卒園時の入園当時と現在の姿をDVDで流し、在園児のメッセージを添えた。初めての試みだが保護者の皆様にとっても喜ばれた。
- ・4月5月とコロナによる休園が続いたことで保育日を3月25日まで延長した。

コロナにより様々な事が例年通りには計画できず、変更を余儀なくされたが、現状に合ったことをするという新しい角度から物事を捉えることはとても大切で、保育者の柔軟な発想が問われる機会を与えられたことは、逆に良かったと思います。保護者アンケートには、自由記述を設けておりますが、今年は「ありがとうございます」と言う保育者をねぎらう感謝の言葉が半数以上書かれており、この言葉に支えられて保育を続けることが出来ました。

この一年間は、職員が感染するわけにもいかず、緊急事態宣言時はコロナ感染自体が脅威の物でした目に見えないものに怯えながらマスクや手洗い・除菌の徹底などを心がけました。用事があっても他市への移動も出来ず職員のプライベートも自粛が多かったです。保護者の中には、医療従事者や介護施設の方、検疫の方など様々で、濃厚接触の疑いの連絡を頂くたびに感染の不安が数日間続き職員の行動にも規制がかかる事が多かったです。

リモート会議や研修が増える事で、保育中の子どもの声を聞きながらの参加は集中できず保育者には、申し訳なく思いました。もっと静かな環境を提供できるよう心がけたいです。

職員体制は、主任、2年目の保育者2名、パート2名、保育補助1名で行いました。経験年数の浅い保育者は、自己評価がとても低く自分に自信がないことが伝わってきました。出来るであろうと思うことが出来ず苦戦続きでしたがベテランの保育者にアドバイスを受け少ない経験でも努力を惜しむことなく取り組みました。来年度は、新人保育者が加わることで先輩として様々な事を指導する立場になると思います。

2021年3月現在 園児数57名 年少25名 年中17名 年長15名

その内 1号認定(幼稚園機能) 37名 2号認定(保育所機能) 20名

療育を受けているお子さん 6名